

令和8年度 

一般会計当初予算の概要



令和8年度 香南市一般会計当初予算の概要

予算総額 230億2,577万2千円

■当初予算編成の概要

令和8年度一般会計予算は、総額230億2,577万2千円で、前年度に比べ7億3,692万5千円、3.3%の増となり、合併後最大の予算規模となりました。一昨年に引き続き昨年の人事院勧告に伴う給与改定などによる人件費の増に加えて、大型事業に対する市債の借り入れに伴う償還金の増などにより、義務的経費が前年度に比べ約4億1千万円の増となりました。また、夜須防災コミュニティセンター整備事業などによる普通建設事業費の増も、予算総額を押し上げる要因となっています。

5年度、6年度決算において実質単年度収支が赤字となり、7年度決算ではさらに大きな赤字が見込まれるなど、厳しい財政状況にあることを踏まえ、8年度当初予算編成にあたっては、財政調整基金の繰入額を平成30年度からこれまでの平均17億円から10億円以内に抑えるため、6年度決算をベースとした枠配分方式を基本とするなどして、事務事業の見直しや人件費の削減に取り組んでまいりました。結果として繰入額は約8億6千万円となりましたが、今後さらなる歳出の削減と歳入の確保に向けた行財政改革を進め、実質単年度収支の赤字を解消し、歳入に見合った歳出構造への転換を実現することが、本市の行政運営の持続性を保つために必須となります。

■当初予算の規模と推移

単位：百万円

年度	H29	H30	R1 (H31)	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8
予算額	20,329	20,358	21,073	20,195	21,311	19,352	22,550	21,307	22,288	23,025
増減額	53	29	715	-878	1,116	-1,959	3,198	-1,243	981	737



やっぱり香南市がえい と思えるまちづくり



はじめに

香南市は、本年3月1日に市制20周年という大きな節目を迎えます。

この20年間、本市は変化する社会情勢への対応や、市民ニーズの多様化に応じた行政サービスの充実、発生確率が見直された南海トラフ巨大地震への対策、さらには激甚化・頻発化する豪雨など自然災害への対応に全力で取り組んできました。

その一方、財政面では令和5年度決算において実質単年度収支が赤字となりました。これは合併後初めてのことであり、令和6年度以降も赤字は拡大傾向にあります。

このままでは、現行規模での予算編成を続けることが困難となり、市民の皆様を提供している行政サービスを維持することができなくなります。

この危機的状況を打開するために、「第三次香南市行政改革大綱」に基づく取り組みを確実に着実に実行いたします。

併せて、誰もが安心して働き、子どもを育て、生き生きと年齢を重ねられるまちであるために、本市の強みと特性を活かした3つの戦略的な取り組みを推進し、住みたい・帰りたい・暮らし続けたい「やっぱり香南市がえい」と市民の皆様が実感できる香南市を目指します。

限られた財源の中でも、市民の皆様と力を合わせ、この危機的状況を乗り越えるために、誰もが課題をわかりあい、責任と資源をわかちあう「信頼と共生」の市政を、不退転の覚悟を持ってまっすぐに進めてまいります。



今最優先に取り組むことは「行政改革」です

現在協議を進めている主な事項

- ・支所の運営について
 - ・保育所、幼稚園、こども園の運営について
 - ・放課後児童クラブの運営について
 - ・こうなん学校給食センター(調理業務)の運営について
- ※継続して事務事業の見直しを進めます

● 戦略的な取組

①「こどもまんなか香南市」のブランド化を推進

誕生前から若者期まで、各段階に応じた切れ目のない子育て支援を展開。
目指すのは、高知県の若者や子育て世代から選ばれるまち。
人口減少に歯止めをかけ、市の活性化に繋がります。

②市民と共に、暮らしを守り、人にやさしいまちをつくる

南海トラフ地震に備えた災害に強いまちづくりや、高齢者や生きづらさを感じている方の居場所づくりを進めるとともに、町内会・自治会・まちづくり協議会との連携を強化し、多方面から暮らしを支えます。

③持続可能なまちづくりの推進

行政改革を具体的に推進する集中改革プランに取り組むとともに、
公共施設等マネジメントの遂行、デジタル化の推進とDXの加速化を促進します。

香南市長 濱田 豪太



1 「こどもまんなか香南市」のブランド化を推進

12事業 281,886千円

・子育て、学校環境の充実

「新規」	GIGAスクール構想小学校タブレット更新事業」学校教育課 小学校の児童分1,788台のタブレットの更新を行う。	98,340千円
「新規」	小中学校体育館空調機設置事業」学校教育課	7,500千円
「継続」	病児保育事業(病後児対応型・体調不良児対応型)」こども課	25,949千円
「新規」	乳児等通園支援事業(こども誰でも通園制度)」こども課 夜須こども園で実施。未就園児の子育てを応援。	2,079千円

・ママになりたいあなたを応援します

「継続」	産後ケア事業」健康対策課 昨年、市内に助産院ができたことで、利用者の利便性が確実に向上していることから、利用ニーズに応えるため7年度当初予算と比較して約600万円を増額。	9,696千円
「継続」	不妊治療助成事業補助金」健康対策課	3,770千円
「新規」	わくわくバッグ事業」健康対策課・農林水産課 香南市に生まれてきた赤ちゃんと育児に奮闘しているママやパパにわくわくバッグを贈呈。	215千円

・高校生まで医療費無料です

「継続」	乳幼児等医療費助成事業」市民保険課	102,535千円
------	-------------------	-----------

・市内の給食を特別栽培米に

「継続」	学校給食米栽培委託料」学校教育課	15,775千円
「継続」	保育所給食米栽培委託料」こども課 昨年度に引き続き、市内の公立保育所・幼稚園、こども園、小・中学校の給食に、特別栽培米を提供する。	5,927千円

・結婚したいあなたを応援します

「継続」	こうち出会いサポートシステム入会登録料補助金」地域支援課 こうち出会いサポートセンターのマッチングシステム「高知で恋しよ!!」へ登録する者に対して、入会登録料の補助(上限1万円)を行う。	500千円
------	--	-------

・このまちで暮らす若者を応援します

「継続」	未来人材育成奨学金返還助成事業」商工観光課 人材の確保と香南市への定着を図ることを目的に、満40歳未満で市内に住所を有し、現に居住している者で、事業所等を有する事業主に正規雇用されている、又は起業する若年者が借り入れた奨学金返還にかかる経費の一部を助成する。 ●一般枠(市外で就労する者)：前年度の返還額(上限9万円) ●一般地域枠(市内で就労する者)：前年度の返還額(上限12万円)	9,600千円
------	---	---------

② 市民と共に、暮らしを守り、人にやさしいまちをつくる **17事業 1,749,344千円**

・環境に優しい持続可能な農業へ

「新規	オーガニックビレッジ宣言に向けた取組」農林水産課	10,000千円
「新規	香南市で米作りとラグビー体験事業」農林水産課	4,163千円
「新規	香南市市民農園」農林水産課	687千円

耕作放棄地を活用した市民農園を開設し、農業に親しみ生きがいがづくりに繋げる。

・空き家住宅の更なる活用へ

「新規	空き家バンク登録・取得奨励金事業」住宅政策課	3,280千円
-----	------------------------	---------

空き家バンクの登録件数及び取得件数の増加を図り空き家の活用と移住定住を促進するために奨励金事業を実施する。

・100円で利用できる公共交通に

「拡充	香南市営バス・予約式乗合タクシーの運賃定額化」地域支援課	54,355千円
-----	------------------------------	----------

10月から一路線区間運賃を100円定額に変更し、中山間地域の負担軽減と利用促進に繋げる。

・伝統や芸術で人と人、人と地域が繋がるまちへ

「新規	国民文化祭」生涯学習課	7,666千円
-----	-------------	---------

第41回国民文化祭及び第26回全国障害者芸術・文化祭の開催にあたり、香南市においても文化交流事業と地域文化発信事業を開催する。

・みんなで災害に備える

「継続	夜須防災コミュニティセンター整備事業」防災対策課	1,334,734千円
「新規	夜須防災コミュニティセンター備品購入業務」生涯学習課	20,120千円
「新規	夜須防災コミュニティセンターイントラ設備等整備事業」情報政策課	64,933千円
「継続	住宅耐震化促進事業」住宅政策課	195,550千円
「継続	事前復興まちづくり計画策定委託業務」防災対策課	債務負担 14,994千円
「新規	医療救護用機材等整備事業」防災対策課	5,760千円
「新規	国土強靱化地域計画改定業務」防災対策課	5,500千円

・産業を盛り上げます

「継続	ヤ・シィパーク遊具新設事業」商工観光課	21,000千円
「継続	産業振興計画推進事業費補助金」商工観光課	2,500千円
「拡充	空き店舗等対策事業費補助金」商工観光課	1,500千円

・まちの魅力を伝えます

「継続	ちょいなかこうなん県外交流イベント事業」地域支援課	2,602千円
-----	---------------------------	---------

③ 持続可能なまちづくりの推進

11事業 117,267千円

・こども達の未来のために

- 「新規 香南市立地適正化計画策定及び都市計画マスタープラン改定業務」住宅政策課
 市内各地域において、都市機能の長期的な目標を定め、コンパクトシティの形成かつ災害に強いまちづくりを目指す。 債務負担 32,000千円
- 「新規 公共施設等総合管理計画更新委託業務」契約管財課 5,077千円
 令和9年度から始まる第2期計画を策定する。

・デジタルに対応した“まちづくり”へ

- 「新規 教育保育ICTシステム導入事業」こども課 27,568千円
 保護者の施設利用に際しての利便性を向上させるとともに、保育職員の業務負担軽減を図り、保育業務に専念できる環境の構築及び保育の質の向上を図る。
- 「新規 統合型公共施設予約システム構築事業」情報政策課 13,668千円
 市内の公共施設の利用機会の拡大、利用手続きの負担軽減、利便性の向上を図るため、施設予約システムの対象施設を拡大し、利用者がオンラインで予約から支払いまで、どの施設も統一的に完結できるシステムを構築する。
- 「新規 公民館施設等電子鍵整備事業」生涯学習課 13,200千円
- 「新規 スポーツ施設電子鍵整備事業」生涯学習課 7,920千円
 公民館やスポーツ施設などの鍵のスマート化を行うことにより、管理業務の縮減を図るとともに、利便性の向上及び円滑な管理体制を構築する。
- 「新規 天然色劇場電子鍵整備事業」商工観光課 1,540千円
- 「新規 道路台帳公開型GIS導入事業」建設課 8,624千円
 市ホームページより道路台帳の閲覧ができるように住民向け公開型GISを導入する。
- 「新規 消防映像通報システム構築事業」消防本部 3,750千円
 通報者のスマートフォンのカメラを使用し、災害現場の映像を指令センターにリアルタイムで送信できるシステムの構築を行う。
- 「新規 学校徴収金システム導入事業」学校教育課 3,700千円
 学校徴収金システムを導入し、保護者の利便性の向上や学校現場における教材費等の現金徴収業務及び管理事務等にかかる負担軽減を図る。
- 「継続 まちづくりDX事業」地域支援課 220千円
 地域と行政・地域内での連絡をデジタル化することで、双方の迅速な連携を図り、地域の役員の負担軽減、市の郵送料の削減等、様々な課題解決のためデジタルアプリを試験導入する。